



## RI 会長テーマ

「奉仕しよう」

みんなの人生を豊かにするために」

シェカール・メータ会長エレクトは常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語の下、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があると説きます。そこには、アルバート・アインシュタイン博士が語った、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のように、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊かになる」、「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、全世界のロータリアン、ローターアクターに奉仕プロジェクトへの積極的な参加を呼びかけています。

### 2021-2022 年度国際ロータリー第 2640 地区方針

地区スローガン 「広げようロータリーの光を！」

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022 年度ガバナー 豊岡 敬

2019 年末から流行が始まった新型コロナウイルスの感染拡大は、世界的なパンデミックとなって、我々の生活、仕事、そしてロータリーにも大きな影響を与え、世の中に大きな影を落としました。本来ならば、フロリダ州オーランドで開催されるはずの国際協議会も初めてオンラインによるバーチャル形式で開催されました。

「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」これは、伝教大師・最澄の言葉です。我々ロータリアンは、職業を通じて、社会への奉仕を通じて、青少年の育成を通じて、社会の一隅を照らす光として輝いています。世界を襲うコロナ禍にあって、我々一人一人が、希望を照らす光となり、その光の輪を広げて行き、志を同じくする仲間が増しましょう。今こそ世界がロータリーの光を必要としています。

#### ①安全・安心が第一

2021 年 1 月の RI 理事会において、地区やクラブ等の活動において、本年度末までの期間、バーチャル（オンライン）で対応するように推奨されています。2640 地区においても、安全・安心を第一番に考え、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会をバーチャルで行います。2021 年 7 月以降については、RI 理事会の今後の決定や地区内の感染状況によって、適切に判断をして行きます。各クラブにおかれましても、安全・安心を第一にクラブ運営を考えて下さい。

## ②ロータリークラブのニューノーマルを考えよう

新型コロナウイルスの感染拡大によって、従来のような活動が制限をされています。これからのロータリーの在り方を考えると、コロナに限らず、様々な障害禍において、クラブの運営方法、奉仕の在り方、いかに親睦を深めていくか等のアイデアが求められます。IT等の技術を活用するとかで、制限下でも元気なクラブを創っていくことを考えていきましょう。

## ③会員増強

2640 地区において、会員増強は急務の課題です。奉仕の力を拡大していくには、その源泉である会員数を増やす必要があります。1700 人台まで減少した会員数をまずは 1800 名まで回復しましょう。シェカール・メータ会長エレクトは、「Each One Bring One (一人が一人の新会員を連れてくる)」を合言葉に、世界 120 万人の会員数を 130 万人まで増やす目標を掲げています。我々も一人一人の会員が主体的にロータリーに相応しい志を持った方を奉仕の同士として友人として勧誘をしていきたいと思えます。それぞれのクラブにおかれては、ロータリーセントラルにクラブ目標の入力をお願いします。

## ③多様性と女子のエンパワーメント

ロータリーは公平・公正の価値観を持ち、また成長の活力として多様性を求めています。若者、女性、そして様々な民族。特に、女子のエンパワメントに重点をおいています。世界では、貧困や社会の慣習により女性が教育を受ける機会、活躍する機会が失われている事例が多々あります。女子のエンパワメントを進める第一歩として女性会員の増強を進めるとともに、若者や外国人等多様なバックグラウンドを持つ会員を増やしていきましょう。

## ④広報及び公共イメージの向上

社会におけるロータリー公共イメージを向上させることによって、広く一般の方々にロータリーの活動への理解を広げ、志を同じくする人たちを増やしていきます。シェカールメータ会長エレクトは、「ロータリー奉仕デー」の開催を呼び掛けています。「ロータリー奉仕デー」は、2つ以上のロータリークラブ、ロータアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものであり、ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致しているイベントで、メディア等で周知をし、参加者の少なくとも 25%は現ロータリー会員ではないとされており、2640 地区としても「ロータリー奉仕デー」の開催を検討して行きますが、地区内の複数のクラブ、または分区での企画・開催をお願いします。なお、プロジェクトの様子は、ソーシャルメディアにて紹介するとともに、ロータリーショーケースに投稿してください。

## ⑤分区活動

2640 地区は、8つの分区で構成されております。それぞれの分区には地域の特徴があります。各分区担当のガバナー補佐には、分区内クラブ会長と連携して、分区内の友愛を深め活性化する事業を検討、実施をお願いします。なお、分区会議を毎月 1 回の実施して頂いて、分区内での情報共有、特に会員増強についての意見交換をお願いします。コロナ禍でもあり、オンライン会議の検討も分区内をお願いします。

## ⑥オープン例会

ロータリーの会員候補者を多くお誘いする、オープン例会を企画しましょう。特に参加者が興味を覚えるようなテーマや卓話者を選定しましょう。分区内で、オープン例会月間や週間を設けて地域でロータリーを盛り上げていくことも増強や公共イメージの向上に有効的だと思われまます。

## ⑦ガバナー公式訪問

新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、基本各クラブを個別訪問させて頂く所存です。それぞれのクラブを訪問することによって、地元クラブの実状や要望を十分に把握させて頂きたいと思ひます。但し、それぞれのクラブ等のご要望に応じて、バーチャルや合同公式訪問にも臨機応変に対応させて頂きます。

## ⑧クラブ戦略計画委員会

地区戦略委員会では、中長期の 2640 地区の在り方を検討します。各クラブにおいても、中長期のクラブの在り方やメンバー数について検討するクラブ戦略委員会を立上げ、クラブ内で将来ビジョンを共有することを推奨いたします。

## ⑨情報規定委員会

地区の情報規定委員会は、国際ロータリー規定審議会・決議審議会の地区窓口であり、地区立法案検討会も担当します。ロータリーの在り方等に対する検討を行い、特に SRF（ロータリーの未来形成）については、委員会内で将来のロータリーの在り方を検討、また RI 理事会での決定事項を地区内で共有していきます。

## ⑩ロータリー財団

広く地区内に寄付を呼びかけ、ゼロクラブゼロを目指します。特にあと 2 か国を残すだけになったポリオへの寄付を重点的に呼びかけます。財団補助金の活用も呼びかけ奉仕活動に役立てて頂きたいと思ひます。

年次基金寄付一人当たり目標 180 ドル

ポリオプラス寄付一人当たり目標 30 ドル

をお願いします。

## ⑪社会奉仕

地元ニーズに適合した社会奉仕の実践を奨励します。クラブの社会奉仕の事例は、ロータリーショーケースにアップして下さい。優れた社会奉仕事業は、「意義ある奉仕賞」の対象になります。

## ⑫国際奉仕

2021 年 7 月より、ロータリーの重点分野に「環境」が加わり、従来の「平和と紛争予防/紛争解決」、「疾病予防と治療」、「きれいな水と衛生」、「母子の健康」、「基本的教育と識字率向上」、「経済と地域社会の発展」と 7 つの重点分野となりました。これを意識して、財団の補助金も活用しながら、世界で必要とされるプロジェクトに取り組んで下さい。

### ⑬米山・青少年交換

将来を担う若い世代の育成という崇高な奉仕を行っているが、常に安全・安心を第一に考え、危機管理委員会と共に RIJYEM の指針を参考にしながら対応していきます。青少年交換プログラムに関して、コロナ禍ということで派遣も受入れも行いません。次年度の募集に関しては、RIJYEM の指針等、状況の推移を見ながら、次年度ガバナーの意見も反映した上で検討します。

米山普通寄付目標一人当たり 6000 円

米山特別寄付目標一人当たり 10,000 円

よろしく願いいたします。

### ⑭ローターアクトクラブ

ローターアクトクラブは、RI の構成組織となりました。ローターアクターのより大きな活躍が期待されます。地区においては、ロータリーとローターアクトの関係を強くするために、ローターアクターの地区委員への就任や地区会議へのローターアクターの参加も検討していきます。

### ⑮インターアクトクラブ

地区としては、新たに上宮太子高校インターアクトクラブが立ち上がり、地区内 12 クラブになりました。この 1 年は、コロナ禍にあって、まったく活動ができない状況が続いています。次年度においても、インターアクターの安全・安心を第一に感染状況に注意しながら活動を考えていきます。

### ⑯学友委員会の立上げ

ロータリーファミリーの若い人たちは、将来のロータリアン候補生として非常に重要な存在です。財団国際親善奨学生経験者、米山記念奨学会奨学生経験者、青少年交換プログラム経験者、ローターアクトクラブ卒業生、インターアクトクラブ卒業生、RYLA 研修セミナー終了経験者の地区内横断型の学友会を立ち上げます。

### ⑰RLI 委員会

次世代のリーダーの育成は、クラブにおいても地区においても重要です。地区では、次世代リーダー育成のための RLI を開催致します。これからクラブ会長や幹事に就く方にはぜひ RLI の受講をお勧めします。

### ⑱IT 委員会

ガバナー月信の編集の中核である一方で、コロナ禍でのオンラインを活用したロータリーの在り方を提言して頂きます。各クラブ事務局とも協力をして、MY ROTARY の登録普及にも努めます。MY ROTARY の登録率は 65%を目指します。

### ⑲予算

会員数の減少に伴い、地区財政が厳しいことを踏まえて、緊縮財政で臨みます。

⑱地区大会

コロナ禍ではありますが、実施する方向で考えています。2022年3月26日、27日に大阪府堺市内で開催を予定しています。記念ゴルフ大会は、2022年3月9日に予定をしています。

⑳オンツアーヒューストン

ホノルル、台北と新型コロナウイルスの感染拡大で、2年続けて世界大会がバーチャルになりました。2022年の世界大会は、6月4日から8日にかけて、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市で開催されます。この頃には、終息していることを願います。地区からのヒューストン世界大会の参加者目標を50名と致します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

以上